

第 57 巻 第 2 号

【論説】(法学系)	
時間と法に関する研究序説(一)	
一邦語文献の整理と課題(その一)―	洋(1)
【研究ノート】	
チェコ共和国国際私法の改正について	俊宏(19)
【判例研究】	
既に債務名義を取得している債権に基づく仮差押えの可否 一東京高裁平成二四年一一月二九日第一二民事部決定(平成二四年(ラ) 第二五○六号債権仮差押命令申立却下決定に対する抗告事件)	
判例タイムズー三八六号三四九頁―・・・・・清水	宏(39)
【資料】	
タジキスタン共和国家族法典中の国際私法規定笠原	俊宏(59)
【国際家族法研究会報告】(第46回~第49回)	
中国法における監護制度 ・・・・・・・・・徐	瑞静(69)
諸国国際私法立法の動向笠原	俊宏(75)
アメリカにおける里親制度池谷	和子(81)
中国法における夫婦間のプライバシー 徐	瑞静(91)
【商事法研究会報告】(第7回)	
取締役の法令遵守義務および体制整備に関する監視義務違反について井上	貴也(99)
【公法研究会報告】(第21回)	
権力分立 (三権分立) 論をめぐる研究と問題の整理 鈴木	陽子 (107)
【論説】(人文・体育系)	
バスケットボールにおけるスクリーニング・ゲームの特徴について	
―プレーの原則に着目して— · · · · · 谷釜	尋徳 (144)
「豊子愷『護生画集』解題 (2)――心の自由を求めて」大野	公賀 (145)
【研究ノート】	
山間地域における果樹・加工品開発と地域存続力の構築川久保	保篤志 (206)
Curriculum development in peace-related learning within the	
Japanese higher education sector:	
The structure and content of a new one year undergraduate course in Peace Studies	Short (238)

2014年1月

東洋大学法学会

通巻 126 号



第57巻 第1号(2013年7月)

【論説】(法学系)	
生徒の学校内・外における表現規制	
一アメリカにおける判例法理の展開・・・・・・・・・・・・・・・ 宮原	均
処分性の拡大と取消訴訟の排他的管轄	
—仕組み解釈に対する均衡解釈論—····································	英行
雇用保険法における給付制限規定の検討	
—「自己都合」退職とは何か—······上田	真理
アメリカ統一親子関係法における親子鑑定中村	恵
金商法166条2項2号イに係る軽微基準と4号の関係に関する若干の検討	
·····································	勝
現代国際社会における人権規範の普遍化に関する社会学理論からの検討	
川村	仁子
【研究ノート】	
アメリカにおける有害物質および油に係る災害・事故時の対応に	
関する法的枠組みについて大坂	恵里
ルーマニア国際私法の改正について	
―新旧法の比較検討―・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	俊宏
【判例研究】	
仮差押命令の効力は、表示された被保全債権とは異なるが請求の基礎を同	一に
する債権に及ぶか	
一最高裁平成24年2月23日第1小法廷判決〔平成23年(受)第268号配当異議事件〕	
民集66巻3号1163頁、判時2148号65頁、判タ1370号122頁、金法1950号107頁、金商	
1387号14頁—	
	宏
【国際家族法研究会報告】(第42回~第45回)	
アメリカにおける離婚後扶養の動向 足立立	
中国国際私法草案「建議稿」中の国際親子法規定	瑞静
中国国際私法草案「建議稿」中の国際相続法規定	瑞静
アメリカにおける児童虐待への法的対応	和子
【商事法研究会報告】(第6回)	
小規模閉鎖会社における取締役の報酬と株主総会決議	
―取締役の報酬にかかる最近の判例の動向について藤村	知己
【民法研究会報告】(第1回)	
東洋大学民法研究会の設立・報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	开究会
【論説】(人文・体育系)	
A New View of Intergenerational Justice · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Green
絵本における語り手の視点:	
英語絵本とその日本語翻訳の質的分析	恵子

輝一(准教授・哲 教 民

雅子(教 貴也(教 芝妍(准 教授・商 授·英米法 授·商事法

喜佳(教 **真理(准教授・社会保障法)** 授·商 法

恵里(准教授・環境法・民法) 公賀(准教授・中国文学

中村

恵(准教授・民

※笠原 ※大森 俊宏(教 文彦(教 授 授·建築関連法 国際私法

※加藤秀治郎(教 川久保篤志(教 授・人文地理学 授・政治学

金田 英子(准教授・国際学校保健)

鎌田 川那部和恵(教 耕一(教 授・フランス文学 授・労働法

小坂 楠元純一郎(教 亮(准教授·刑 授·商事法

松田

正照

(講

師・

刑事訴訟法

※齋藤 正樹(教 武秀(教 秀年(教 英行(准教授・行政法 洋(教 授・民 授·国際公法 授·比較法制史 授·民事訴訟法 授・倒産法)

> 博之(准教授・政治学) 豊美(教

英

周作(准教授

多田 雅敏 英明(准教授 (准教授・言語学・ドイツ語学) ·経済法

中田 谷釜 太矢 妙葉(准教授・日中比較文学 尋徳(准教授・スポーツ史) 彦(准教授・民

沼田 成岡 名雪 恵子(講 健二(教 授・憲 師・言語学 法

平井 伯昌(准教授・コーチング) 良(教 授・行政学)

○堀口 深川 福田 拓也(准教授・二十世紀フランス文学) 裕佳(准教授・民 勝(准教授・金融商品取引法

宮原 三浦美沙子(教 眞朗(教 均(教 授·刑 授・憲 授·体育教育学

慶子(教 授・言語学・経営学

※森田 明(教 授・民 授·未成年者保護法

Short James Daniel (准教授·国際理解教育 Green Harold Steven(准教授·国際政治学)

※高野

東洋法学 第五十七巻第二号

平成二十六年一月十五日

印刷発行

櫻 東洋大学法学会会長 本 正 樹

発編 行集 人兼

発行所 東洋大学法学会

〒一一二一八六〇六

電話 東京都文京区白山五—二八—二〇 F A X 〇三(三九四五)七六二七 〇三(三九四五)七四二五

- 1 11 -000 蔦友印刷株式会社

東京都文京区白山一—一三—八

TOYOHOGAKU

Vol.57 No.2

Article (jurisprudence)	
Tempo e diritto (1) Hiroshi Sагто	(1)
Note	
A Note on the Reform of Private International Law in the Czech Republi Toshihiro Kasahara	c (19)
Case Note	
Provisional Seizure based on the Credit with the Document Which is Invested Enforcement Effect Hiroshi Shimizu	(39)
Material	
The Legislation of Private International Law in the Tadzhikistan Republic Toshihiro Kasahara	(59)
Society of International Family Law	
The Parental Rights in Chinese Law Zuisei Jo A Survey of the Contemporary Legislations of Private International Law	(69)
Toshihiro Kasahara	(75)
The Foster Care System in the United States Kazuko Ikeya The Privacy of Couples in Chinese Law Zuisei Jo	(81)
Commercial Law Seminar of Toyo University	
Comment: The Breach of Director's Duty to Monitor Takaya INOUE	(99)
Societas Studiums Juris Publicae	
An Understanding of Research and Issues on the Separation of Powers (Separation of Three Powers) Theory in Japan	
Yohko Suzuki	(107)
Articles (humanities and sports science)	
Features of Screening Game in Basketball Hironori Tanigama	(144)
A Study on Feng Zikaiś <i>Paintings to Protect Life</i> (II)	
Killiikä Uno	(145)
Notes	
Creation of Regional Sustainability by Development of Fruits and the Processed Foods in Mountain Areas Atsushi Kawakubo Curriculum development in peace-related learning within the Japanese higher education sector:	(206)
The structure and content of a new one year undergraduate course in Peace Studies James D. Short	(238)

January 2 0 1 4 No.126

HOGAKUKAI TOYO UNIVERSITY

5-28-20 Hakusan, Bunkyo-ku, Tokyo 112-8606 Japan